

板垣退助の銅像

4月12日盛大に除幕

明治時代に日光の町と杜寺殿堂を戦火から救ってくれた恩人板垣退助の銅像が皆さまのご協力で四月十三日、上鉢石町もとの台座に復元されました。板垣退助の銅像は昭和四十年二月に、当時の町の有志によって上鉢石町の現在の所に建立され、その深慮を秘めた昔姿の銅像は当時の町の人々をはじめ、観光客に親しまれていました。しかし、昭和十九年になって、当時の戦争のために国へ献納され、台座だけが残って現在にいたっていただけです。その後、板垣退助の遺徳をしのび、銅像復元の気運が高まり、昭和三十八年九月、復元建設委員会が



小山さんご夫妻により除幕された板垣退助の銅像。

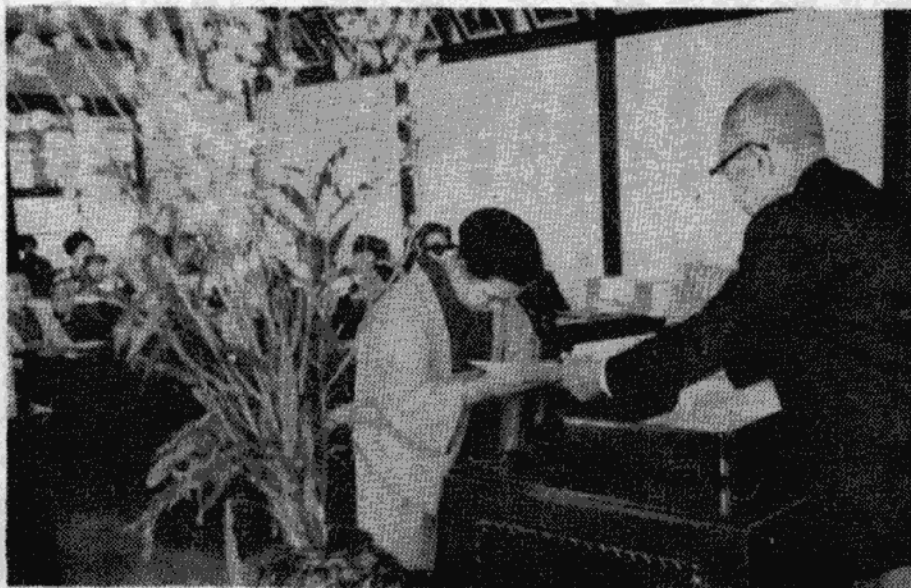
くられ具体的にとりすめられた結果、市ならびに市議会はもとより、二社一寺はじめ市民の皆さん方のご協力で、このほど除幕のはこびとなったものです。

製作費は三〇〇万円、銅像に ついやした銅は約四〇〇キロ、身の丈約二、五メートル（八尺五寸）のりっぱなものです。四月十二日の除幕式には市長はじめ市議会議員など関係者が多数参加して盛大に行なわれましたが、除幕は板垣退助の五女である小山さんご夫妻が行ないふたたびもとの台座に、その勇姿をあらわしました。

と二つの事業所で、それぞれ市長から表彰状と記念品が贈られました。

大橋さくい（安川町）
武藤 幾七（清滝町）
星野 三郎（〃）
深谷 正巳（〃）
大手 ハナ（下鉢石町）
星野 英夫（石屋町）
鈴木 森吉（安良沢町）
星野 輝治（清滝町）

優良従業員など 18人2事業所を表彰



昭和四十一年度優良従業員、優良事業所の表彰が、三月二十九日、市役所で行なわれました。これは市と日光地区商工会議所が主催で毎年行なっているもので、日光地区商工会議所会員

「表彰状を受ける優良従業員」の従業員で永年勤続し、成績優秀なもの、および功績が顕著なものを表彰しているものです。こんど表彰された方は山田庄一郎さんら一八人の優良従業員

赤ちゃんがいるご家庭へ

小児マヒ生ワクの服用

ことし上半期第二回目の小児マヒ生ワクチンの服用を行います。該当する赤ちゃんがいるご家庭ではもちろん、もよりの会場で服用してください。

昭和四十一年七月一日から同年十二月三十一日までの出生児
▼料金は無料です。
▼母子手帳を忘れず持参してください。

生ワクの服用日程

日 時	場 所	対象地域
5月29日 10時～11時	篠崎 医院	湯元地区 中宮祠
5月30日 1時～1時30分	小来川 診療所	小来川全区
5月31日 1時30分～2時30分	公会堂	東町・西町
6月1日 1時30分～2時	野口 小学校	旧東大字 地区
6月1日 1時30分～2時30分	清滝 谷民館	清滝全地区